



あんなに
可愛らしい
声と
目線が
あんなに
可愛らしい
あんなに
可愛らしい
あんなに
可愛らしい

Kaikagare cyborg to todokanai koe
One punch man unofficial fanbook ep
Genos・Saitama
Presented by 180Berry/Ulano



そうですね
予報では雨でしたが

雪
降りそうだなあ

もう出るぞー

ジェノスー

はいっ



いいですね

あまたあの銭湯
行かないの？
ちよつと前に
行ったじゃん



空いてて
あいよなあ
あそこ

明日は15時から
タイムセールが
ありますから
その前に行きま
しょうか



突然すみません
あなたが好きです



先生

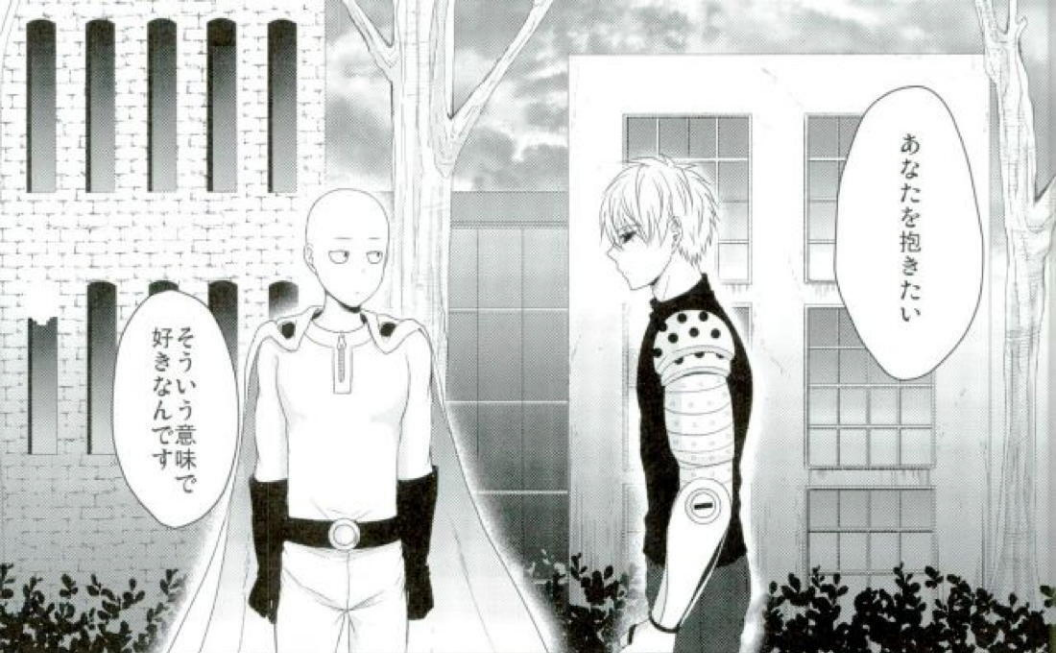


んー？



本当に突然だな
俺もジェノスの
こと好きだぞー

違います



そういう意味で
好きなんです

あなたを抱きたい



あなたは
不器用だけど
人の感情に
疎いというわけ
ではない



……
気付いてましたよね



はあ……お前
選べよ
せめて場所くらい

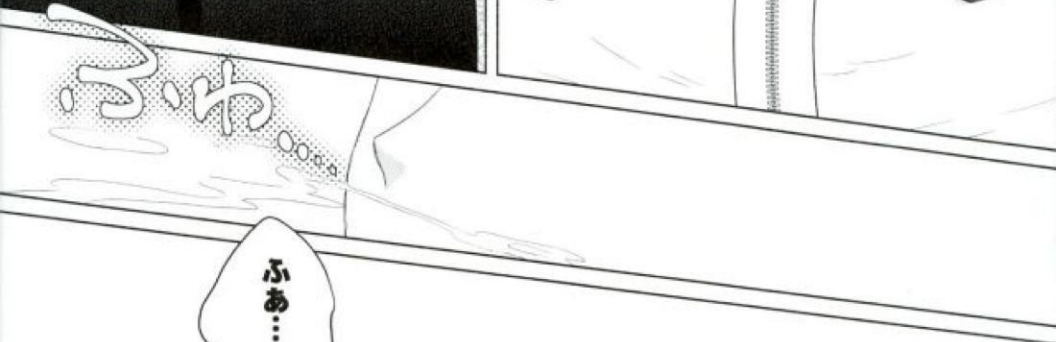


—
…



あのさ
ジエノス

俺は
お前みたいに—
…



ふあ…っ



ああ…
なるほど…

わかった

原因が
わかりました

やはりあの時近くに
咲いていた花の花粉です

あれは最近
A級ヒーローに倒された
怪人から出た種子が咲いた
もののようです

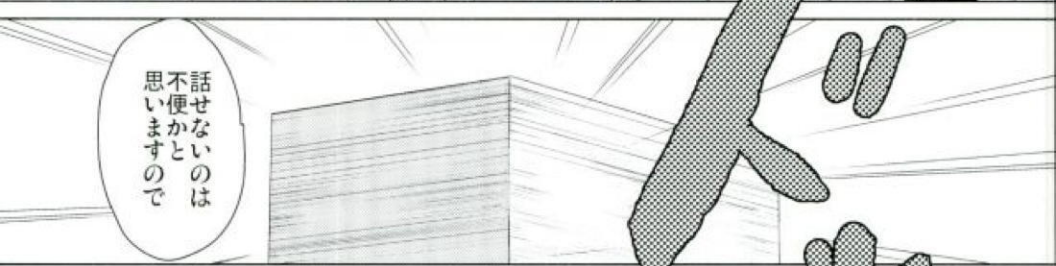
その花粉を溶びた
対象の動きを止め
麻痺させる効果
があるそうです



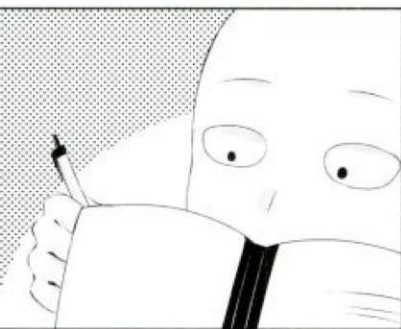
辛い数日で
麻痺は解けるとの
報告が上がったので
安心して下さい



先生はその花粉を
吸い込んでしまった
ことで喉に何らかの
障害が出てしまったの
ようです



話せないのは
不便かと思
いますので



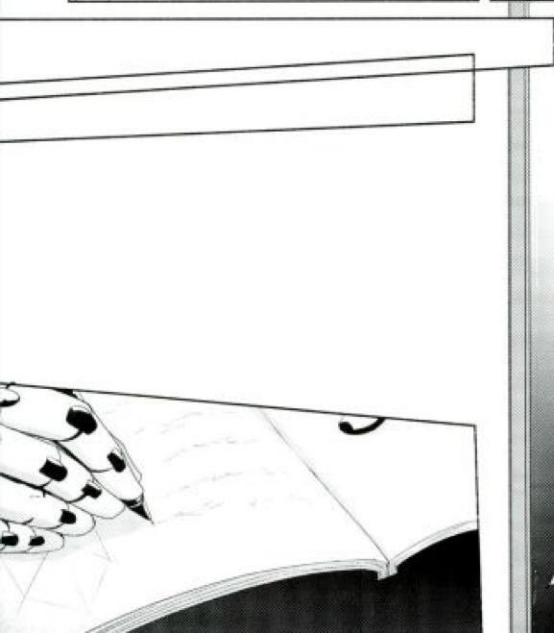
先生…

めんどいから
いらさない



どうぞ

このノートを
筆談用にお使い
ください





想いを伝えたことで
箱が緩んでいるのか



声を発せないという
だけで普段より
あどけない感じが
してつい…

さっきは
危なかったな…



あの時の先生の顔に
浮かんでいたのは

返事を頂く
途中だったが…

それだ
…



嫌悪感のようなもの…

だった気がする







せん…せ…



サイタマ先生…？

え…

そんな...

何故ですか
先生...



受け入れて
くれたのではなく

同情...?

それでも...

もう...
止められません

ずっと
こうしたかったんです



どうか俺の両腕
両足をもぎ取って
止めてください

先生が好きです

好きなんです……

せんせ……

は、

ん



先生
もう辛くない
ですか？





先生
すみません

あなたがこんな
状況の時に…

でも…
良かったです
先生が気持ち
良さそうで…っ

ああ…

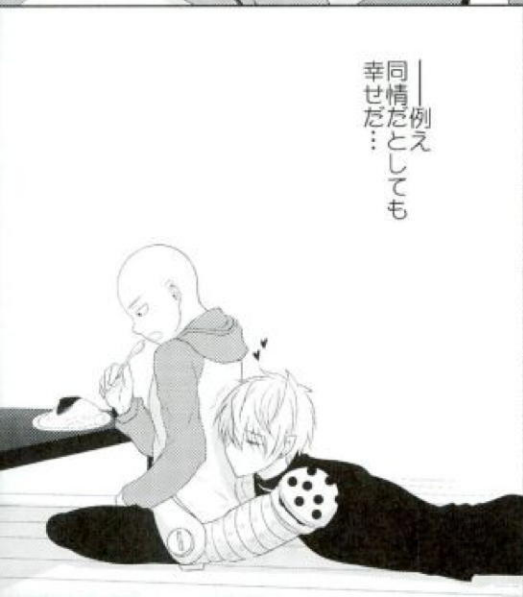
声を聴けないのが
残念だ

ビッ

ビッ

せんせ…っ







本当に...
何故先生は
こんなことを
許しているんだ



声ガ
聴きたい



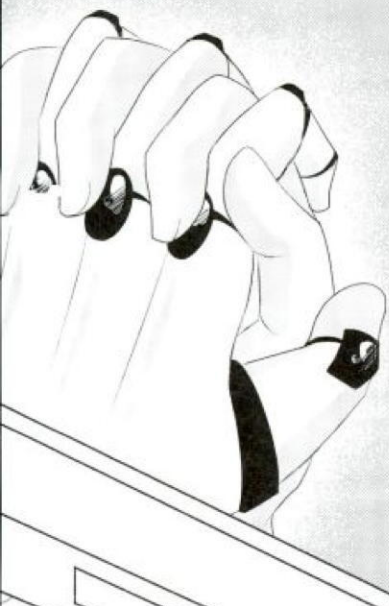
うっ



この先生は

幻人が俺を見せてるだけの
幻ではないのか

うっ



同情だけで
先生がごんな

サイタマ氏？







アレは

俺を安心させようと
していただけなん
ですよね

——それを俺は…

すみません先生





先生はちゃんと拒否
していただいたのに……



自分に都合の
良いように取って……



ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ヒッ

ヒッ

は……っ

先生……

……

……

先生……

ヒッ

すみません先生

声が戻れば
弟子の立場に
戻りますから…

今だけは夢を見させて
ください

……っ

…先生が怒るのは
もったいもです

一人で舞い上がって…
恥ずかしいです

もうそろそろ声も
戻る頃だと思えます
俺は…明日からしばらく
別の場所で寝泊りします

頭を切り替える時間が
欲しいんです

…ん…な

先生には少し
不便をお掛けしますが…

!?



勝手に
自己完結するな
このばか!



先生……!

あつたな

ってそうじゃねえ

ほんっとお前一人で
喋るとろくでもねー
方向に行くな!

先生
俺は

うるせえ!

とりあえず
この間の返事!



それに
お前のこと

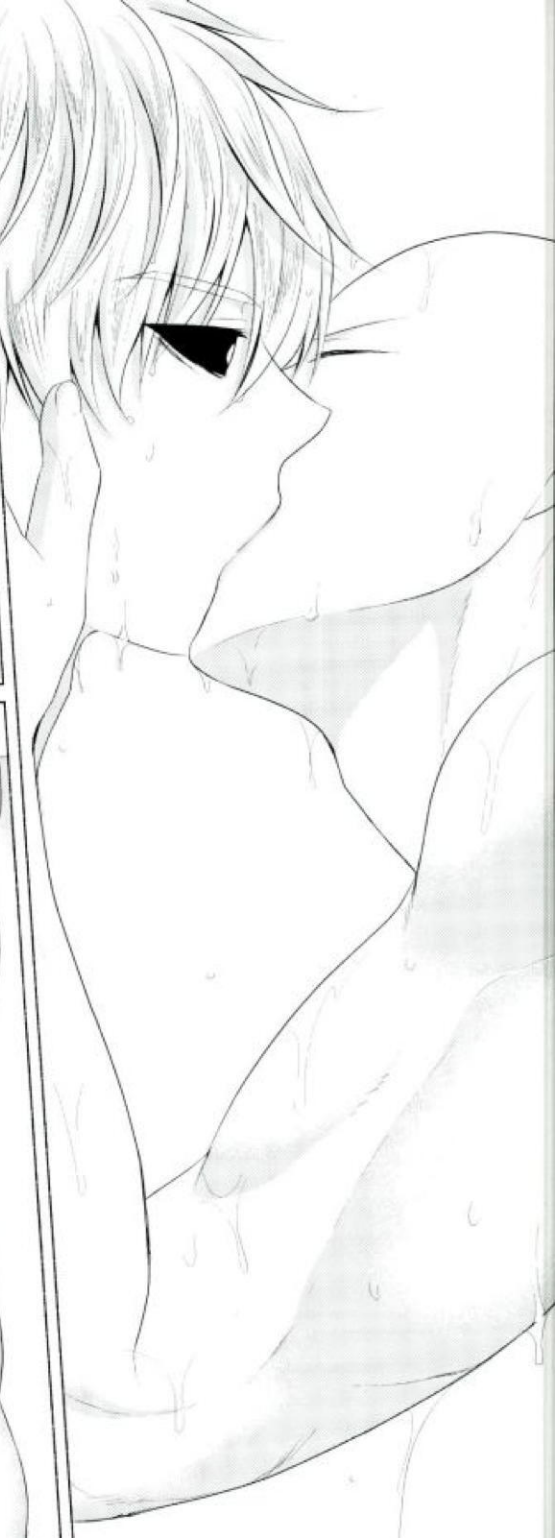
先生が……

そういう意味で
好きかってのも
ちよつとよく
わからない



—俺は

お前みたいに感情豊か
じゃねーし
強くなつてからは尚更……



けど

嫌な気はしねーし
出来るだけ応えて
みようと思つて

だからゆっくりで
いいなら……
……

言おうとしてた
んだけどな

先生……



先生……



先生……

何だよ

顔が見たいです

……だめ



サイタマ先生……

しかたねーだろ
ヤツてみたら
嫌どころか気持ちいいし
なんか可愛く見えてくるし

触ってもいいですか

……

……これまで
何も聞かずに
触りまくってた
じゃん

それは……
そうなんです……
だからこそ先生に……
ちゃんと言って欲しい
んです



あ



……触

ツヨク





待って
じえのす...



これまで聴かれずに
んてた...のにつ

クム
じゃあ

出させます

何それ...!!

声が開けなくても
先生のイイところ...
反応するところは
学習しましたから



先生...声が
聴きたいです

...だめ

何故ですか

は...すかしいんだよ...





……なんて顔
してるんだよ

すみません……

嬉しすぎて……
どんな顔ですか

どんな……って……



モチそうで
むかつく顔

ちゅっ



あっ

まっ

せん……せん……

じゅ……ん……
あっ♡

ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ

ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ
ぬっ

あっ
ぬっ♡

んっ



まだ
離れたくないので
このままでも
いいですか

先生...

あんまり俺をあなたに
夢中にさせないでください

なんだそれ

ん...



またまたご都合怪人(?)ネタになっちゃいました。
当初しゃべれなくなった先生が弟子に甘えるほのぼの話を目指していたのですが
まったく別物になりました。
でも楽しかったです。

次はひたすらイチャイチャしてるジェノサイ描きたいです。
和服先生の臉をprprしたい(弟子が)

恋焦がれサイボーグと とどかない聲

発行2016年3月13日

謡乃/180Berry

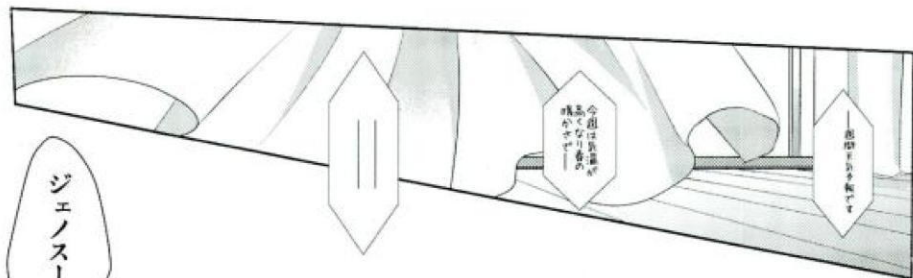
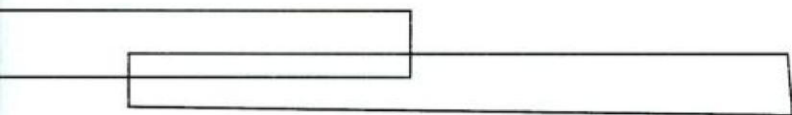
Mail:xxxmitsuiroxxx@gmail.com

Pixiv:2851238

Twitter:matatabi_gs

印刷
B R O S

※本書は成人向けです。18歳未満の購読・閲覧を禁じます。
※ネットへのアップロード・無断転載・オークションへの出品は
ご遠慮願います。



ジェノスー?

||

今更には
誰か
か
か
か

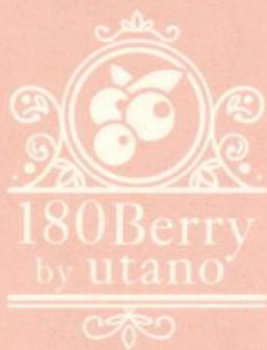
— 誰か
か
か
か

そこで寝るなよ
おい

……はあ
ったく

もう春だなあ





180Berry
by utano